



GUI から GSS デバイスを アクティブにする方法

この章では、Global Site Selector (GSS) ネットワーク上で要求ルーティングおよび GSLB (グローバル サーバ ロードバランシング) を設定する最初の手順として、プライマリ Global Site Selector Manager (GSSM) にログオンし、プライマリ GSSM の GUI (グラフィカル ユーザ インターフェイス) から GSSM および GSS デバイスをアクティブにする方法について説明します。

この章の内容は、次のとおりです。

- [プライマリ GSSM の GUI へのログイン](#)
- [プライマリ GSSM から GSS デバイスをアクティブにする方法](#)
- [次の作業](#)

プライマリ GSSM の GUI へのログイン

プライマリ GSSM を設定してイネーブルにすると、GUI にアクセスできます。プライマリ GSSM は、HTTP over SSL (HTTPS) を使用して、Web クライアントと通信します。

プライマリ GSSM の GUI に初めてログインするときには、システム管理者としてのデフォルトのアカウントとパスワードを使用します。プライマリ GSSM の GUI にアクセスしたあとで、プライマリ GSSM のユーザ管理機能を使用し、他のユーザ アカウントおよびパスワードを作成して維持できます。ユーザ アカウントの作成方法については、『Cisco Global Site Selector Administration Guide』を参照してください。

プライマリ GSSM の GUI にログインする手順は、次のとおりです。

1. Internet Explorer、Netscape Navigator など、任意のインターネット Web ブラウザ アプリケーションを開きます。
2. アドレス フィールドに、GSSM のセキュア HTTP アドレスを入力します。たとえば、プライマリ GSSM の名前が `gssm1.example.com` の場合は、次のように入力してプライマリ GSSM のログイン ダイアログボックスを表示し、GUI にアクセスします。

`https://gssm1.example.com`

プライマリ GSSM の DNS 名を検索するときに困った場合は、GSS ネットワークではセキュア接続を使用することを思い出してください。GSSM のアドレスには、一般的な `http://` ではなく、`https://` (HTTP over SSL) が含まれます。

3. プロンプトで **Yes** をクリックし、(trust) を受け入れて、シスコシステムズの署名付き証明書をインストールします。

プライマリ GSSM にログインするたびに、署名付き証明書の承認を受けなくてもすむように、Cisco Systems, Inc. からの証明書を受け入れます。特定のオーナーまたは Web サイトからの証明書を信頼する手順については、ブラウザに組み込まれているオンライン ヘルプを参照してください。

4. 次のいずれかを使用している場合に、署名付き証明書をインストールする手順は、次のとおりです。

— Internet Explorer — Security Alert ダイアログボックスで、**View Certificate** をクリックし、**Install Certificate** オプションを選択して、Certificate Manager Import Wizard のプロンプトに従います。ステップ 5 に進みます。

- Netscape — New Site Certificate ダイアログボックスで、**Next** をクリックし、New Site Certificate Wizard のプロンプトに従います。ステップ 5 に進みます。
5. プライマリ GSSM のログイン ウィンドウで、用意されたフィールドにユーザ名とパスワードを入力し、**Login** をクリックします (図 5-1 を参照)。GSSM に初めてログオンする場合は、デフォルトのアカウント名 (admin) およびパスワード (default) を使用して GUI にアクセスします。

Primary GSSM Welcome ページ (図 5-2 を参照) が表示されます。プライマリ GSSM の GUI で移動する方法については、『Cisco Global Site Selector GUI-based Global Server Load-Balancing Configuration Guide』を参照してください。

図 5-1 Primary GSSM GUI Login ウィンドウ

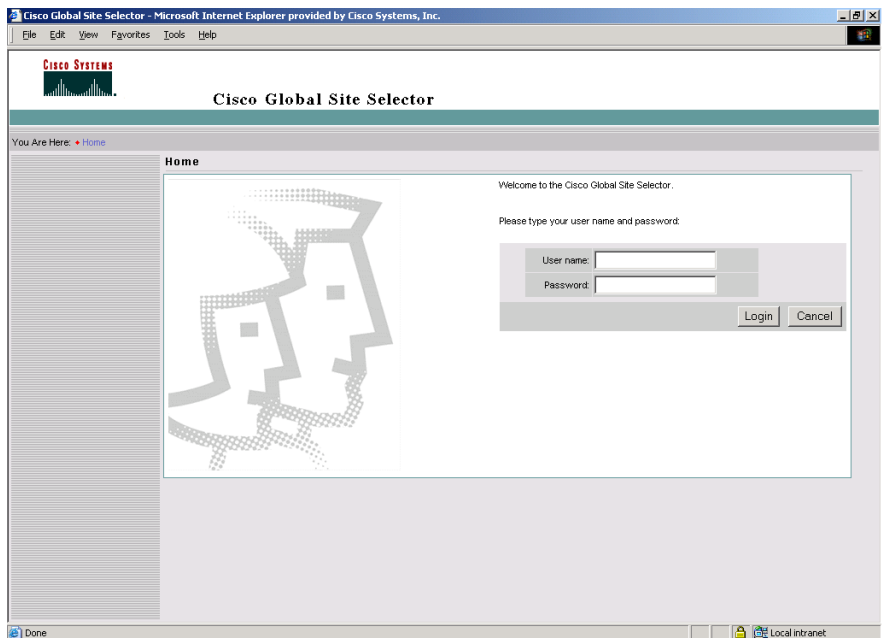
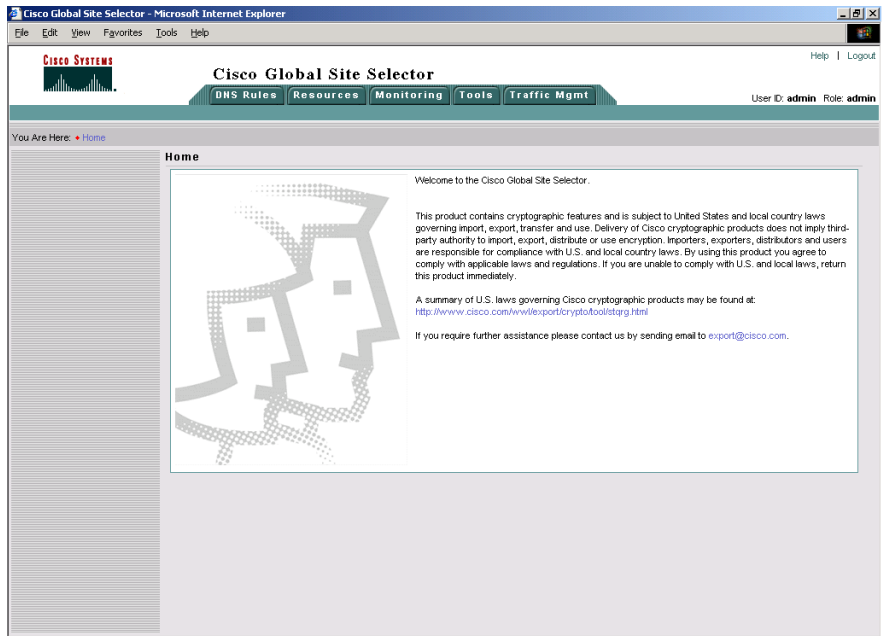


図 5-2 Primary GSSM Welcome ウィンドウ



プライマリ GSSM の GUI セッションからログアウトする場合は、ウィンドウ右上の **Logout** をクリックします。プライマリ GSSM の GUI セッションからログアウトすることについて、確認が求められます。**OK** をクリックしてログアウトを確認します（または **Cancel** をクリックします）。**OK** をクリックすると、プライマリ GSSM によってセッションからログアウトされ、Primary GSSM GUI Login ウィンドウ（図 5-1 を参照）が再表示されます。

プライマリ GSSM から GSS デバイスをアクティブにする方法

スタンバイ GSSM または GSS として動作するように GSS デバイスを設定したあとで、プライマリ GSSM の GUI からこれらのデバイスをアクティブにして、GSS ネットワークに各デバイスを追加します。スタンバイ GSSM および GSS デバイスは、プライマリ GSSM と同期します。

GSS またはスタンバイ GSSM をプライマリ GSSM の GUI からアクティブにする手順は、次のとおりです。

1. **Resources** タブをクリックします。
2. **Global Site Selectors** ナビゲーション リンクをクリックします。Global Site Selectors リスト ページが表示されます (図 5-3 を参照)。アクティブなすべての GSS デバイスが「Online」ステータスとともに表示されます。アクティブにしなければならない GSS デバイスは、「Inactive」ステータスとともに表示されます。

図 5-3 Global Site Selectors リスト ページ — Inactive ステータス

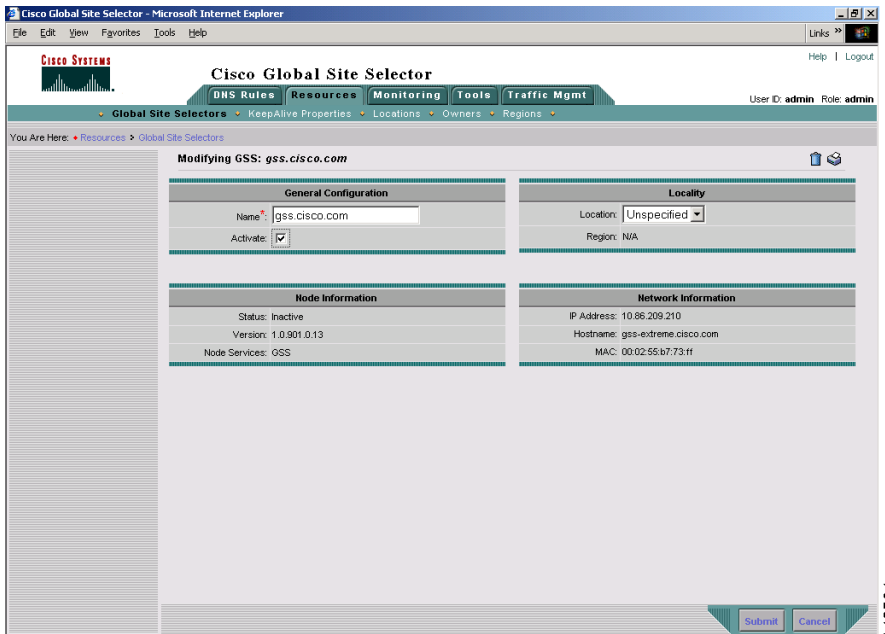
Global Site Selector	Status	Node Services	IP Address	Location	Region
gss.cisco.com	Inactive	GSS	10.86.209.210		
gssm_primary.cisco.com	Online	GSS, Primary GSSM	10.86.209.193		

148526

■ プライマリ GSSM から GSS デバイスをアクティブにする方法

- 最初にアクティブにする GSS デバイスの **Modify GSS** アイコンをクリックします。Modifying GSS の詳細ページが表示されます (図 5-4 を参照)。

図 5-4 Modifying GSS の詳細ページ



- Activate** チェック ボックスをオンにします。Modifying GSS の詳細ページでこのチェック ボックスが表示されるのは、GSS デバイスがアクティブになってからです。
- Submit** ボタンをクリックし、Global Site Selectors リスト ページに戻ります (図 5-5 を参照)。アクティブな GSS デバイスのステータスは「Online」です。デバイスが正常に動作していて、デバイスとプライマリ GSSM 間のネットワーク接続が良好であれば、デバイスのステータスが 30 秒ほどで「Online」に変わります。



(注) デバイスが正しく動作していない場合、またはネットワーク接続に問題がある場合、デバイスステータスは「Inactive」のままです。この状況では、GSS デバイスの電源を再投入し、ネットワーク接続を確認してから、この手順を繰り返してください。それでも GSS デバイスをアクティブにできない場合は、TAC に連絡してください。

図 5-5 Global Site Selectors リスト ページ — Active ステータス

The screenshot shows the Cisco Global Site Selector web interface in Microsoft Internet Explorer. The page title is "Cisco Global Site Selector" and the user is logged in as "admin". The navigation menu includes "DNS Rules", "Resources", "Monitoring", "Tools", and "Traffic Mgmt". The "Global Site Selectors" page displays a table with the following data:

Global Site Selector	Status	Node Services	IP Address	Location	Region
gss.cisco.com	Online	GSS	10.86.209.210		
gssm_primary.cisco.com	Online	GSS, Primary GSSM	10.86.209.193		

Below the table, it indicates "Showing 1-2 of 2 records" and "Rows per page: 20".

- スタンバイ GSSM および非アクティブの各 GSS デバイスで、ステップ 1 ～ 5 を繰り返します。

次の作業

GSSM（プライマリおよびスタンバイ）および GSS デバイスを作成し、ネットワークに接続するように設定すると、GSS ネットワークにおける要求ルーティングおよびグローバル サーバ ロードバランシングの設定を開始できます。プライマリ GSSM から GSS デバイスおよびリソースのグローバル サーバ ロードバランシングを設定する場合は、[第 7 章「グローバル サーバ ロードバランシングの概要」](#)に進んでください。